

若い世代の被害者も増えています！

ニセ警察詐欺に注意

警察官をかたり、捜査などの名目で、犯人が指定する方法で送金をさせ、金銭をだましとる特殊詐欺被害が多発しています。



ニセ警察官が登場するまでのパターン

ニセ警察官が登場するまでのパターンを紹介しますので、ご本人だけでなく、家族や親族、知人の方々にも広めていただいて、同じような手口にだまされないように注意してください。

パターン 1 | 自動音声ガイダンス

「ご利用の携帯電話は数時間後に停止します。」という自動音声ガイダンスが流れ、心当たりがないことから連絡してしまう。

パターン 2 | ショートメッセージ

「あなたの銀行口座が犯罪に使われています。」というショートメッセージが届き、連絡してしまう。

パターン 3 | 警察を装った電話

「資金洗浄をした容疑で逮捕状が出ています。」という電話がかかってきて、捜査に協力して疑いを晴らそうとお金を送金してしまう。



見破るポイント

1 警察はSNSで連絡することはありません

2 警察は警察手帳や逮捕状などビデオ通話で提示したり、画像を送信したりしません

3 警察は捜査等の名目で金銭を要求しません



警察官などを語る不審者の訪問にもご注意ください！

警察官や行政職員、金融機関員をかたった人物の訪問による詐欺事案が発生しています。

警察官や行政職員、金融機関員が手続きなどの理由で、キャッシュカードを預かることや暗証番号を問い合わせることは絶対にありません！

おかしいと感じたら、一人で判断せずにまずはご家族や警察に相談しましょう！

nisekeisatsukan



詐欺かも…
と思ったら

緊急の電話は110番

(警察相談専用電話)

相談の電話は#9110

問合せ：大垣市役所 危機管理課 交通安全・防犯G 0584-47-7385 (直通)

令和7年9月作成